



無理なく、続けられる

ナチュラルプラス®

The Global Healthcare Company



コミュニティ活動

こども支援活動

盲導犬育成支援活動

環境保全活動

ナチュラルプラス
海外現地法人による活動

笑顔のために、地球のために、今、私たちにできること

コミュニティ活動レポート 2016



はじめに



笑顔のために、地球のために、 今、私たちにできること

私たちナチュラループラスは、人と人との絆を何よりも大切に、人の「絆」が原動力となる会員制ダイレクト販売システムを通して地球全体を健康に導く健康支援企業を目指しています。

かけがえのない地球。そこで暮らす私たちは、みんな同じ「宇宙船地球号」の一員です。人種や国境を越えた一つの共同体の中で、笑顔のために、地球のために私たちにできること。ひとりでは微力でも、会員の皆さまとの強い絆のチカラを合わせることで社会に役立つ活動の輪が大きく広がっていく。

地球に笑顔 ナチュラループラス

私たちのコミュニティ活動はこのポリシーのもと、「こども支援活動」「盲導犬育成支援活動」「環境保全活動」の三つのコミュニティ活動に取り組んでいます。

ヘルスケアカンパニーとして社会と共存しながら成長を続けるためには何が必要かを常に考え、コミュニティ活動を通じて世界中の人々が健康で、幸せに包まれる社会の実現を目指します。

そして目の前にある状況だけでなく、先をも見通した息の長い貢献、単なる寄付や物資支援にとどまらない、「参加型」の支援をよりグローバルに展開し、会員の皆さまと共に取り組んでまいります。



地球に笑顔 ナチュラープラス

これはナチュラープラスのコミュニティ活動のポリシーです。

100年後の未来でも社会から必要とされる企業であり続けることを目指すとともに、
思いやりと優しさにあふれた社会が100年と言わず、その先も続くよう、
企業としてできることに真摯に取り組んでいこうという強い思いが込められています。

子ども基金などを通じて、会員の皆さまからの温かな思いやりをいただきながら
地球規模でビジネスフィールドを提供する企業として、このポリシーのもと、
ナチュラープラスらしいグローバルなコミュニティ活動を進めています。

ここにお届けするコミュニティ活動レポートは、
こうしたナチュラープラスの取り組みを紹介させていただくものです。
これからもよりよい社会の実現を目指したナチュラープラスのコミュニティ活動に、
何とぞご理解とご協力を賜りたく、今後ともご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



株式会社ナチュラープラス
代表取締役社長

名越 隆昭

笑顔あふれる地球のために、私たちができること。

ひとりのチカラは微力でも、

会員の皆さまとチカラを合わせることで
社会に役立つ活動の輪が大きく広がっていく。

笑顔のために、地球のために。

ナチュラープラスのコミュニティ活動は
会員の皆さまとの強い絆のチカラでできています。



シンボルキャラクター「なっぴー」

コミュニティ活動の概要

こども支援活動

盲導犬育成支援活動

環境保全活動

ナチュラープラスがこれまで取り組んだこと（2016年12月現在）

サマーキャンプ「がんばれ共和国」を通して、延べ**8128名**の
難病の子どもたちとその家族、ボランティアの方々を支援しました。



盲導犬育成支援活動で**1153名**以上の子どもたち
や大人たちに盲導犬の必要性について学ぶ機会を設けました。



ギニア共和国ボッファ市に小学校を建設、**100名**以上の子どもたちが卒業しました。

育児放棄や虐待などで心に傷を負った子どもたちの夏の遊育事業で**315名**が
生命の尊さや人と人との絆について学びました。



全国各地の海岸、河川、公園の清掃に**2875名**が参加、
786袋 (90L/袋)のごみを回収しました。



視覚に障がいがある児童・生徒・学生のためのヘレン・ケラー記念音楽コンクールにて

176名の子どもたちに音楽を通じて夢を与えました。



地球上の全ての子どもたちの 笑顔のために

子どもたちの笑顔は地球全体のかげがえのない財産です。

子どもたちの幸せは、地球の幸せです。

でも、病気や家庭の事情、貧困や災害といった不可抗力により、
笑顔の毎日がかなえられない現状があるとしたら、今、私たちにできることは何でしょう。

ナチュラープラスは、子どもたちが
笑顔にあふれた毎日を送れる社会の実現を支援しています。

ナチュラープラス こども基金

貧困や災害、原因不明の難病、いじめや虐待などに
苦しみ悩んでいる子どもたちがいます。
私たちは世界中の全ての子どもたちが“笑顔”で過ごせるよう、
2008年9月「ナチュラープラス こども基金」を設立いたしました。
「100円」の寄付金が付いた「こども基金製品」による寄付金と
ナチュラープラスの拠出金を合わせ、
子どもたちを支援している各団体へお送りしています。
あなたの寄付が子どもたちの笑顔につながります。



ナチュラープラス
こども基金



「こども基金」の流れ



ベトナム・タイグエン省の小学校に図書室を設置

NPO法人ルーム・トゥ・リード・ジャパン（以下、ルーム・トゥ・リード）が行う途上国の教育支援プログラムの一つである「図書室プロジェクト」に賛同し、ベトナム・タイグエン省にあるKhoi Ky(コイ キイ)小学校内に図書室を設置しました。「図書室プロジェクト」とは、ルーム・トゥ・リードが建てた建物や既存の使用されていないスペースを活用し、図書室専用の部屋を作り、子どもたちの読書習慣をサポートする活動です。本棚や机などの家具も取りそろえ、子どもたちが読書習慣を育むために適した環境を整えています。



NPO法人
ルーム・トゥ・リード・ジャパン

「子どもの教育が世界を変える」この信念のもと、活動を行っています。



世界中には、読み書きのできない子どもたちが今なお2億5千万人以上もいます。日本にいとこの切実さはなかなか理解するのが難しいのですが、命に関わることさえあります。そして何より、本を通じて知ることのできる「大きな世界」への道が閉ざされてしまうのです。教育という最大の贈り物を、ルーム・トゥ・リードを通して全ての子どもに提供していきたい。これが、私たちの究極の目標です。このたびは、温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。

NPO法人 ルーム・トゥ・リード・ジャパン
事務局代表 松丸佳穂氏



サマーキャンプ“がんばれ共和国”おいでんほうらい

難病の子どもたちとご家族が医療スタッフのバックアップのもと、「友だちつくり」を合言葉に楽しい時間を過ごしました。

- 開催場所 愛知県民の森モリトピア愛知(愛知県新城市)
- 開催日 2016年8月19日(金)～21日(日)
- 参加者数 28家族220名(医療・介護スタッフ、ボランティアの方を含む)



認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク

原因不明、治療法が確立されていないなどの難病や慢性疾患とたたかう25万人以上の子どもたちとその家族を支えています。



子どもたちの“明日を生きる力”を支えています。

全国各地で行っている「がんばれ共和国キャンプ」は、希望者が多く「キャンセル待ち」の状態ですが、2016年は全国9カ所で開催できました。深く感謝しております。難病で苦しむ子どもたち、その親、関係者が出会い、さまざまな思いを共有する貴重なひとときです。未永くご支援いただけたらうれしく思います。

認定NPO法人 難病のこども支援全国ネットワーク
会長 小林信秋氏

VOICE

今回、子どもと宿泊することが初めてでした。このような機会をつくっていただき、本当に感謝しています。

気球、鮎つかみ取り、お化け屋敷、キャンプファイヤー、お楽しみ会など、普段の生活では味わえない感動がありました。子どものたくさんの笑顔が見られてとても感謝です。

新しいことにチャレンジしたり、人として子どもも自分も成長できた楽しい3日間でした。

お父さん方、お母さん方の色々なお話を聞けて大変勉強になりました。ここでのつながりは、本当に大切だなと思っています。

参加する前は不安があったのですが、ボランティア、スタッフの皆さんのおかげで素晴らしい時間を過ごせました。仲良くなれた皆さんとお別れがづらいです。



美山宿泊学習

たくさんの人と出会い、大自然の中で思い切り遊び、自然にかえることで自立していくことを学びました。

- 開催場所 京都府南丹市美山町
- 開催日 2016年8月8日(月)～9日(火)
- 参加者数 44名(支援者、ボランティアの方を含む)



NPO法人 子どもの村 Kyoto

育児放棄や虐待などで心に傷を負った子どもたちやそのご家族へのカウンセリング、児童虐待防止の啓蒙、子育て支援などに取り組んでいます。

傷ついた子どもたちが、「こども基金」の活動で 将来に希望をもてるようになり、笑顔で未来を見つめています。

ボランティアも参加いただいた会員の皆さまが、子どもと真剣に向き合う姿は、子どもたちに強い絆、信頼となって心に刻まれています。心にしっかり刻まれた思い出は、今後も生きる原動力となるはずです。このようなイベントは末永く継続してこそ意味があります。会員の皆さまと共にこのイベントを継続していけたらと思います。これからもよろしくお願いいたします。

認定NPO法人 子どもの村 Kyoto
山中康裕氏



VOICE

お米は、家で食べるよりキャンプで食べた方が100倍おいしかったです。次のキャンプも楽しみにしています。

ラフティングが楽しかったです。友達と力を合わせてボートをこぎ、みんなと笑いながら飛び込んだり、流れたり、とても楽しかったです。またこのキャンプの企画があるのなら、行きたいです。

キャンプでカレーを一生懸命作って、みんなからおいしいと言われました。うれしかったです。

飯ごう炊さん、ラフティング、テントを張ったり、僕は、ほとんど初めてのことばかりでした。

大自然の中で子どもたちと触れ合う経験を通して、心に残ったのは子どもたちの「気づきの豊かさ」でした。私が見逃してしまっていたすてきなものや面白いことをみんなが見つけていたことです。子どもたちから、多くのことを教わりました。今後の活動に生かしていきたいと思います。





ナチュラープラス 子ども基金

「ナチュラープラス 子ども基金」は、
製品購入時にご参加いただける
コミュニティ活動で、
「ナチュラープラス 子ども基金運営理事会」が
管理・運営しています。
運営理事会に毎月「子ども基金」の
収支、活動内容を報告しています。

理事長

名越隆昭

(株式会社ナチュラープラス)
代表取締役社長

理事

水野克裕 (同・取締役専務執行役員)

鈴木隆之 (同・取締役)

「子ども基金」社内理事 メッセージ

常日頃から子ども基金へのご理解とお力添えを頂戴
していますことを、この場を借りて感謝申し上げます。

今期におきましても、認定NPO法人「難病の子ども
支援全国ネットワーク」主催「チャリティウォーク」へ製品
協賛、NPO法人「ルーム・トゥ・リード・ジャパン」の「図書
室プロジェクト」支援、NPO法人「子どもの村 Kyoto」主
催「サマーキャンプ」支援、認定NPO法人「難病の子ども
支援全国ネットワーク」主催「がんばれ共和国 おいでん
ほうらい」支援といった活動によって、子どもたちの笑
顔、そしてそれを取り巻くサポーターの皆さまの笑顔や感
謝をたくさんいただきましたことをご報告申し上げます。

私自身、この活動を機会に今までたくさんの方との
ご縁をいただきました。子どもたちはもちろんのこと、ご
家族の方、活動母体を運営される方々やボランティアで
参加する学生や会員の皆さま、活動を応援する学識者
やメディアの方、活動を我々同様に支援する他企業の方、
イベントを支える協力パートナーの方など、多種多様
な方々とのご縁です。これらの方々は、この子ども基金の
活動なしには出会うことは難しかったらうと思います。

そして、私の日常を取り巻くものや感情とは違ったもの
に触れる機会をいただいたことは、この上なく貴重な経
験であり、財産となっています。

弊社事業の生業は健康食品や美容製品の販売であ
りますが、それを機会として「社会の健康」に携わるコ
ミュニティの輪が広がっていることに感謝が尽きません。
製品を通しての健康にとどまらず、その先に広がる健康
をサポートする機会が広がる製品づくりや事業展開、
そういった「コト」を含めた
価値提供ができる企業で
あり続けたいと思うととも
に、今後とも皆さまのご
協力や一層のサポートを
お願いいたたく存じます。



株式会社ナチュラープラス
取締役専務執行役員
水野克裕

「ナチュラープラス 子ども基金」第18期収支報告

[2015年9月1日～2016年8月15日 現在]

前期繰越金残高 (2015/8/31)		¥2,528,559
当期収入	子ども基金製品 寄付金	¥3,621,400
	サロン募金箱 他	¥267,273
	当期収入合計	¥3,888,673
当期支出	NPO法人 ルーム・トゥ・リード・ジャパン	¥861,000
	NPO法人 子どもの村 Kyoto	¥1,500,000
	その他/諸費用	¥1,728
	当期支出合計	¥2,362,728
基金残高		¥4,054,504

盲導犬育成支援活動

不安を、安心に変えるために。
喜びを、さらに大きくするために。



「盲導犬と出掛けるようになって、今まで以上に外出が楽しみになった」という方がいます。「大切なパートナーの盲導犬と一緒にいると、ハーネスを通してお互いの気持ちが分かり合える。だから、寂しくありません」と、そうほほ笑んでくれました。目が不自由なことで生じるさまざまな不安を、安心に。そして生きる喜びをさらに大きくするために、私たちは盲導犬育成支援活動を続けてまいります。

公益財団法人 日本盲導犬協会

盲導犬の育成と視覚障がい者の社会参加を推進するための活動を行っています。
実際に盲導犬と触れ合えるセミナーや体験会を行うことで、盲導犬の役割、必要性を伝えています。



「盲導犬の必要性」や「社会の受け入れ」などを
より多くの方に伝えていただきたい。

1頭の盲導犬の誕生には、多くの人の力と時間が必要です。パートナーだった盲導犬が引退した後も多くのユーザーが新しい盲導犬と歩くことを希望されており、新規に希望されている方へ思うように行き渡らないのが現状です。これから盲導犬と歩くことを希望している方は、約3000人。我々は1頭でも多くの良質な盲導犬を育成し続けます。

公益財団法人 日本盲導犬協会 東京本部普及推進部
松尾篤 氏

VOICE

障がいのある方が過ごしやすい生活ができるように、
私たちも知識と理解を深めることが大切だと
あらためて思いました。

盲導犬をまだまだ必要としているのに対して、
3分の1くらいの人にしか行き渡っていないことを
知りました。声を大にして皆に協力をお願いしたい！
と強く思いました。

アイマスクをして盲導犬と一緒に歩いてみると初めは
思ったより怖かった。でも盲導犬が障害物をちゃんと
よけてくれて安心して歩けた。

日本には30万人以上目が見えない人、見えづらい人が
いる中、盲導犬の数は約1000頭しかいないので、もっと
盲導犬が増えて人の助けになればいいと思います。

カンナ(盲導犬PR犬)と歩けて楽しかったです。



これまでの盲導犬育成支援活動

盲導犬育成支援活動で、子どもたちや大人たちに盲導犬の必要性や視覚障がいについて学ぶ機会を設けています。

サロンセミナー*		夏休み親子体験DAY		盲導犬学校キャラバン	
2009年	129名	2006年	270名	2009年	14校
2010年	125名	2008年	70名	2010年	82校
2011年	75名	2009年	84名	2011年	55校
2012年	87名	2010年	72名	2012年	15校
2013年	105名	2011年	45名		
2014年	104名	2015年	53名		

*2006・2007・2008年も実施

盲導犬育成チャリティゴルフへの特別協賛				
2003年	2004年	2005年	2006年	2007年
2008年	2010年	2015年	2016年	



環境保全活動

街をキレイにすると、気持ちまでキレイになる。

例えば、人に癒やしを与えてくれる公園を「ありがとう」の気持ちを込めて清掃する。青々と輝く木々に囲まれて、みんな生き生きとしている。街をキレイにすると、気持ちまでキレイになる。そこに住む人も、街そのものも、きっと笑顔になっていく。私たちは環境保全の視点から、活動の輪を広げています。



ナチュラープラスおそうじキャラバン

豊かな自然環境を次世代へ引き継いでいくために、全国各地の会員の皆さまと共に協力し、海岸、河川、公園の清掃活動に取り組んでいます。生活の場である地域の美観を保つことで環境の保全を図り「100年先まで必要とされる」企業に。



▲ 第11回 高知開催

これまでのおそうじキャラバン

活動歴	開催日	開催場所	参加人数	ごみの量
第1回	2008年 7月 4日(金)	静岡県沼津市	230名	約100袋
第2回	2008年 12月13日(土)	沖縄県那覇市	401名	約150袋
第3回	2009年 5月17日(日)	大阪府大阪市	340名	約 46袋
第4回	2009年 6月27日(土)	北海道札幌市	192名	約 22袋
第5回	2009年 11月 8日(日)	宮城県松島町	632名	約 77袋
第6回	2009年 12月 9日(水)	香川県高松市	148名	約165袋

活動歴	開催日	開催場所	参加人数	ごみの量
第7回	2010年 6月 5日(土)	東京都大田区	385名	約 26袋
第8回	2012年 1月22日(日)	沖縄県那覇市	127名	約 83袋
第9回	2014年 6月21日(土)	東京都大田区	210名	約 22袋
第10回	2016年 6月 4日(土)	福岡県福岡市	72名	約 68袋
第11回	2016年11月 3日(木)	高知県高知市	138名	約 27袋

VOICE

天候に恵まれ、素晴らしい景色の中でおそうじすることができて本当によかったです。参加人数も多く、四国メンバーの意識の高さも感じました。

「美しい自然を汚しているのは、実は私たち人間」ということを、子どもにも身をもって教えることができ、とてもよい経験になりました。どんなレジャーに行くより楽しく充実した一日でした。

きれいに見える桂浜も草むらには石油系のゴミがたくさんありました。石油系のごみは自然に還らずに、ずっと無くならないので怖いなぁと思いました。

熊本地震のとき、多くの方に助けていただいたので、その恩返しと思って参加しました。きれいになったビーチで、たくさん子どもたちが楽しんでくれたらうれしいです。

▼ 第10回 福岡開催



 **Malaysia**

“アガペ子どもの家”チャリティーイベント

■ 壁のペンキ塗り(2016年1月28日)

クアラルンプールサロンのスタッフが学校の教室を再塗装しました。衣料品や電気製品も寄贈しました。

■ 子どもたちと動物園で交流(2016年12月8日)

子どもたちが大好きな動物園に招待し、交流しました。マレーシア国立動物園(Zoo Negara)は、パンダもいるとても人気のある場所です。

※「アガペ子どもの家」AGAPE HOMEとは、ミャンマーとパキスタンの難民の子どもと先住民の子どもの教育支援をしている団体です。2008年から子どもたちをホームスクールに無償で受け入れています。ナチュラープラス マレーシアは2012年より「アガペ子どもの家」AGAPE HOMEへの支援を開始しました。毎年恒例チャリティーイベントを開催しています。



 **Singapore**

ホスピスケア施設“HCA Hospice Care”コミュニティ活動

2016年1月12日(火)、ホスピスケア施設“HCA Hospice Care”のご利用者さまを“リバーサファリ”へご招待しました。天気にも恵まれ、50名のご利用者さまと50名の会員ボランティアの皆さま、ナチュラープラス シンガポール社員が参加しました。

ご利用者さまの到着を、私たちは歌とダンスで歓迎。ご利用者さまとボランティアスタッフの皆さまが、素晴らしい時間を過ごしていることに刺激を受けたコミュニティ活動となりました。

ナチュラープラス シンガポールは“HCA Hospice Care”ご利用者さまのために、愛と気遣いを示した会員ボランティアの皆さまに感謝を述べたいと思います。



 **Indonesia**

衣料品リサイクル

2016年7月社員と会員の皆さまで協力し、衣料品をAksi Cepat Tanggap(チャリティー団体)に寄贈しました。



 **Thailand**

IZUMIO<イズミオ>アルミパウチ回収活動

ナチュラープラス タイでは、5月から「義足支援」のための「イズミオ アルミパウチ回収活動」を開始しました。

現在も回収活動中で、2016年12月に第1回目の引き渡しを行いました。

※義足の原材料となるキャップ・スパウト部分を除いたアルミパウチ部分を「加工工場」に引き渡します。



 **Philippine**

IZUMIO<イズミオ>バッグチャリティプログラム

空のアルミパウチを再利用してエコバッグの作成、販売をしています。

2016年6月から開始してこれまでに93,000ペソを売り上げています。(売値から製造コストを差し引いた額を上記に使用しています)

これらの売上を用いて、子どもたちを対象とした炊き出しの実施(6月)、学用品の提供(12,000ペソ分)、クリスマスチャリティの実施(12月:22,500ペソ)、また学校へ通うことのできない子どもたちのために、Bukas Palad Foundationへ奨学金として10,000ペソ(8月)を寄付しました。



 Taiwan

台湾盲導犬協会への支援活動

「台湾盲導犬協会」は「つえ以外の選択肢があることを知りたい」との思いから2002年に設立された団体です。
ナチュラープラス 台湾では、2005年より積極的に支援を続けています。

■ ナチュラープラス 台湾所属盲導犬Plus育成支援(2016年3月19日)



喜愨兒社會福利基金會への支援活動

喜愨兒社會福利基金會 (CHILDREN ARE US FOUNDATION) とは、心身に障がいのある子どもたちが社会に出たときに困らないように、中学生、高校生のときから自立を支援する団体です。2013年から台北サロンにて心身に障がいのある子どもたちの手作りのお菓子を販売しています。会員の皆さまから「とてもおいしい」と評判でした。

■ 毎月恒例台北サロン 2時間お菓子販売コーナー



地球に優しく環境をキレイにするおそうじイベント

■ 台北金沙灣海浜公園 (2016年4月29日)

台湾の北海岸にて約300名の会員の皆さま、および社員が参加し、海岸沿いのごみを拾いました。



■ 台中大肚山(2016年7月16日)

台中の近辺にて約250名の会員の皆さま、および社員が参加し、ハイキングしながら山のごみを拾いました。

その他の活動

■ 熊本地震災害支援募金(2016年4月18日～5月31日)

■ 台南野外チャリティバザー(2016年5月8日)



 平成28年熊本地震災害支援募金 

2016年4月14日に発生しました「熊本地震」におきまして、
ナチュラープラス各国の会員さまより合計1,534,203円の義援金が集まりました。
この義援金は、甚大な被害を受けた地域の皆さまへお見舞金として贈らせていただきました。

コミュニティ活動の沿革 ①

- | | | | | | |
|------|----|--|------|--|---|
| 2000 | 04 | 財団法人 日本盲導犬協会への支援活動開始 | 2007 | 04 | 財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(東京、北海道サロン)
日本盲導犬総合センター「盲導犬の里 富士ハーネス」見学会開催 |
| 2003 | 06 | 日本赤十字社へ寄付金贈呈 | 05 | 油山自然観察の森(福岡)、大阪南港野鳥園(大阪)にて「自然観察会」開催 | |
| | 09 | 第11回「富士平原盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛 | 06 | 新宿御苑(東京)にて「自然観察会」開催 | |
| 2004 | 10 | 第1回「盲導犬チャリティ LPGAエバーグリーンゴルフカップ」への協賛 | 08 | 財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(北海道サロン) | |
| 2005 | 07 | 第2回「盲導犬チャリティ LPGAエバーグリーンゴルフカップ」への協賛 | 11 | ナチュラープラスの森候補地の決定
「ナチュラープラスカップ 第1回視覚障がい者ゴルフ大会」への特別協賛 | |
| | 10 | 第13回「富士平原盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛
NPO法人バードライフ・アジアへの支援活動開始
ギニア共和国ポツファ市への学校建設支援 | 2008 | 02 | 財団法人 日本盲導犬協会およびNPO法人 バードライフ・アジアへ、
会員から寄せられた募金総額(2007年度分)を贈呈 |
| 2006 | 01 | ナチュラープラス 社会貢献ポリシーの発表
参加型支援活動開始 | 04 | 「NEXT100」構想発表 | |
| | 07 | 財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(大阪、福岡サロン)
NPO法人 バードライフ・アジア協働プロジェクト
「ナチュラープラスの森説明会&自然観察会」開催(東京、北海道サロン) | 06 | ミャンマー・サイクロンおよび中国・四川大地震被災地に義援金送付
財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(大阪、北海道、福岡サロン) | |
| | | 財団法人 日本盲導犬協会 神奈川訓練センターにて
「盲導犬訓練センター子供体験DAY」開催 | 07 | 「ナチュラープラス こども基金」構想発表
静岡県沼津市にて「ナチュラープラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催
岩手・宮城内陸地震被災地に義援金送付 | |
| | | 財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(東京、北海道サロン) | | 日本盲導犬総合センター「盲導犬の里 富士ハーネス」にて
「夏休み親子体験DAY」開催 | |
| | 09 | NPO法人 バードライフ・アジア協働プロジェクト
「ナチュラープラスの森説明会&自然観察会」開催(大阪、福岡サロン) | 08 | 財団法人 日本盲導犬協会 仙台、神奈川訓練センターにて
「夏休み親子体験DAY」開催 | |
| | | 財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催
第14回「富士平原盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛 | 09 | 「ナチュラープラス こども基金」設立
第16回「富士平原盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛
「ナチュラープラス こども基金」より、
NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」へ支援開始 | |
| | 10 | 第3回「盲導犬チャリティ LPGAエバーグリーンゴルフカップ」への協賛 | 12 | 沖縄県那覇市にて「ナチュラープラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催 | |
| | 12 | 財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(東京、北海道サロン) | 2009 | 02 | 財団法人 日本盲導犬協会およびNPO法人 バードライフ・アジアへ、
会員から寄せられた募金総額(2008年度分)を贈呈 |
| 2007 | 01 | 財団法人 日本盲導犬協会およびNPO法人 バードライフ・アジアへ、
会員から寄せられた募金総額(2006年度分)を贈呈 | 03 | 「ナチュラープラス こども基金」理事報告会実施 | |
| | 03 | 財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(大阪、福岡サロン) | | | |

コミュニティ活動の沿革 ②

- | | |
|--|---|
| <p>2009 04 「ナチュラープラス こども基金」より、
児童福祉NPO法人「子どもの村を設立する会」へ支援開始</p> <p>05 大阪府大阪市にて「ナチュラープラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催</p> <p>06 財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(大阪、北海道、福岡サロン)
「ナチュラープラス こども基金」より、「盲導犬学校キャラバン」に支援開始
北海道札幌市にて「ナチュラープラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催</p> <p>07 財団法人 日本盲導犬協会 仙台訓練センターにて「夏休み親子体験DAY」開催</p> <p>08 財団法人 日本盲導犬協会 神奈川訓練センターにて「夏休み親子体験DAY」開催
「ナチュラープラス こども基金」より、
児童福祉NPO法人「子どもの村を設立する会」主催研修
「親子で1日ほっこりしましょう」を支援

「ナチュラープラス こども基金」より、
認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催
「がんばれ共和国 富士山キャンプ」を支援</p> <p>09 「ナチュラープラス こども基金」より、
児童福祉NPO法人「子どもの村を設立する会」へ支援開始</p> <p>11 宮城県松島町にて「ナチュラープラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催</p> <p>12 香川県高松市にて「ナチュラープラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催
「ナチュラープラス こども基金」より、2009年「盲導犬学校キャラバン」開催</p> <p>2010 04 「ナチュラープラス こども基金」第3回理事報告会実施</p> <p>06 東京都大田区にて「ナチュラープラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催</p> <p>07 財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(大阪、北海道、福岡サロン)
「ナチュラープラス こども基金」より、
児童福祉NPO法人「子どもの村を設立する会」主催
研修「絆・自立の再生村づくり」を支援

「ナチュラープラス こども基金」より、
財団法人 日本盲導犬協会 仙台訓練センターにて
「ワン!ぽっく子サマースクールin仙台」を支援

財団法人 日本盲導犬協会 仙台訓練センターにて
「夏休み親子体験DAY」開催</p> <p>08 財団法人 日本盲導犬協会 神奈川訓練センターにて
「夏休み親子体験DAY」開催</p> | <p>2010 08 「ナチュラープラス こども基金」より、
認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催
「がんばれ共和国 黒潮おさかなキャンプ」を支援</p> <p>09 第18回「富士平原盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛
「ナチュラープラス こども基金」より、2010年「盲導犬学校キャラバン」開催</p> <p>2011 01 社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会主催 創立60周年記念チャリティー
「ハッピー60thコンサート」への特別協賛</p> <p>07 公益財団法人 日本盲導犬協会 島根あさひ訓練センターにて
「夏休み親子体験DAY」開催

「ナチュラープラス こども基金」より、東日本大震災 被災地の子どもたちを
プロ野球「東北楽天ゴールデンイーグルス戦」に招待

「ナチュラープラス こども基金」より、
児童福祉NPO法人「子どもの村を設立する会」主催
研修「淡路島宿泊体験学習～絆～」を支援

公益財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(大阪サロン)</p> <p>08 「ナチュラープラス こども基金」より、
認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催
「がんばれ共和国 黒潮おさかなキャンプ」を支援

東日本大震災被災地に義援金送付</p> <p>09 公益財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(北海道、福岡サロン)
「ナチュラープラス こども基金」より、2011年「盲導犬学校キャラバン」開催</p> <p>2012 01 沖縄県那覇市にて「ナチュラープラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催</p> <p>08 公益財団法人 日本盲導犬協会セミナー開催(東京、大阪、北海道、福岡サロン)
「ナチュラープラス こども基金」より、
認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催
「がんばれ共和国 あしがらキャンプ」を支援

「ナチュラープラス こども基金」より、NPO法人「子どもの村 Kyoto」主催
宿泊研修「遊びから学ぶ遊育事業～子どもたちにゆめを～」を支援</p> <p>11 社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会主催
第62回「ヘレン・ケラー記念音楽コンクール」への特別協賛
「ナチュラープラス こども基金」より、2012年「盲導犬学校キャラバン」開催</p> |
|--|---|

コミュニティ活動の沿革 ③

- | | | | | | |
|------|----|--|------|----|---|
| 2013 | 07 | 公益財団法人 日本盲導犬協会 盲導犬セミナー開催(東京、福岡サロン)
「ナチュラープラス こども基金」より、NPO法人「子どもの村 Kyoto」主催
宿泊研修「サマーキャンプ～夏の思い出 子どもたちにゆめを～」を支援 | 2015 | 04 | NPO法人「ルーム・トゥー・リード・ジャパン」主催「現地語出版プログラム」を支援
スリランカの学校や図書館に絵本を約5000部寄贈 |
| | 08 | 公益財団法人 日本盲導犬協会 盲導犬セミナー開催(大阪、北海道サロン)
「ナチュラープラス こども基金」より、
認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催
「サマーキャンプ2013 がんばれ共和国」を支援 | | 07 | 公益財団法人 日本盲導犬協会 島根あさひ訓練センターにて
「夏休み親子体験DAY」開催 |
| | 09 | 「ナチュラープラス こども基金」より、
特定非営利活動法人「子供地球基金」への支援開始 | | 08 | 「ナチュラープラス こども基金」より、
認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催
「がんばれ共和国 しぞーかキャンプ」を支援(全国8カ所)

「ナチュラープラス こども基金」より、
NPO法人「子どもの村 Kyoto」主催「長良川宿泊学習」を支援 |
| | 10 | こども基金製品を従来の2製品から全製品に広げる

こども基金製品ご購入者に「こども基金ポストカード」を進呈 | | 09 | 公益財団法人 日本盲導犬協会主催
第23回「盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛 |
| | 11 | 社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会主催
第63回「ヘレン・ケラー記念音楽コンクール」への特別協賛 | | 10 | 認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催
「チャリティウォーク」へ製品協賛 |
| | 12 | フィリピン共和国の台風被害に対して義援金送付 | | | |
| 2014 | 06 | 東京都大田区にて「ナチュラープラス『NEXT100』おそうじキャラバン」開催 | 2016 | 06 | 福岡県福岡市にて「ナチュラープラスおそうじキャラバン」開催 |
| | 07 | 公益財団法人 日本盲導犬協会 盲導犬セミナー開催(北海道サロン) | | 07 | 「ナチュラープラス こども基金」より、
NPO法人「ルーム・トゥー・リード・ジャパン」主催「図書館プロジェクト」を支援 |
| | 08 | 「ナチュラープラス こども基金」より、
認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催
「がんばれ共和国 七夕キャンプ」を支援(全国7カ所)

公益財団法人 日本盲導犬協会 盲導犬セミナー開催
(大阪、福岡、東京サロン)

「ナチュラープラス こども基金」より、
NPO法人「ルーム・トゥー・リード・ジャパン」への支援開始

「ナチュラープラス こども基金」より、NPO法人「子どもの村 Kyoto」主催
宿泊研修「夏のおもてなし研修」を支援 | | 08 | 「ナチュラープラス こども基金」より、
NPO法人「子どもの村 Kyoto」主催「美山宿泊学習」を支援

「ナチュラープラス こども基金」より、
認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催
「がんばれ共和国 おいでんほうらい」を支援(全国9カ所) |
| | 10 | 「ナチュラープラス こども基金」より、NPO法人「子どもの村 Kyoto」主催
「人とのつながりを学ぶワークショップイベント」を支援

「ナチュラープラス こども基金」より、
認定NPO法人「難病のこども支援全国ネットワーク」主催
「あおぞら共和国」建国に向け、ウォーキングイベントを支援 | | 09 | 公益財団法人 日本盲導犬協会主催
第24回「盲導犬育成チャリティゴルフ大会」への特別協賛 |
| | 11 | 社会福祉法人 東京ヘレン・ケラー協会主催
第64回「ヘレン・ケラー記念音楽コンクール」への特別協賛 | | 11 | 高知県高知市にて「ナチュラープラスおそうじキャラバン」開催 |



株式会社ナチュラリープラス

〒106-6035

東京都港区六本木 1-6-1 泉ガーデンタワー 35階

TEL 03-6230-3311 FAX 03-6230-3011

<http://www.naturally-plus.com>